

オビヒロホコテン2018における農業農村整備事業PR活動

去る7月29日（日）北海道十勝総合振興局産業振興部（調整課・整備課・南部耕地出張所）は、北海道農業農村整備推進方針に基づく広報活動の一環として、オビヒロホコテン2018に参加し、農業農村整備事業PR活動を実施した。

オビヒロホコテンは、「まちなかに賑わいと交流を」を目的に、2006年から続けられている市民参加型の歩行者天国のイベントであり、農業農村整備事業PR活動は、2010年より実施している。

PR活動では、日本の食料供給基地である十勝の農業生産を支える排水対策を中心とした農業農村整備事業や平成28年度の台風災害からの復旧に向けた災害復旧事業に関するパネル、排水路模型（ジオラマ）の展示を中心とし、トラクターに見立てたラジコンカーで区画整理の効果を体感する「ラジコンコーナー」や多面的機能支払交付金をPRする「ビーズ細工コーナー（トンボ・花の制作体験）」などを設けた。

また、来場者には多面的機能支払交付金のPR風船を配布するとともに、アンケート協力者には、道営事業で整備した施設で製造された完熟堆肥（先着200名）をプレゼントした。

当日は、親子連れを中心に700名を超える来場者を数え、アンケート結果では、「十勝の将来（子供の未来）にとって不可欠な事業だと実感しました」「農業王国なので皆さんにもっと知って欲しいと思う」といった声も聞かれるなど、PR活動の成果が得られた。

今後も、農業農村整備事業の重要性について、多くの道民に理解をしていただけるようPR活動を行っていく。

